

みんなではじめるSDGs

中日SDGsフェア開催! 持続可能な社会を みんなで考えた一日



8月20日(土)ウイングあいちで、SDGsをテーマに持続可能な未来を考える「中日SDGsフェア」が開催されました。会場ではSDGsを学ぶ出張授業のほか、SDGsにつながる“食育”についてのセミナーや、企業・団体・大学の取り組みを展示したブースなどもあり、来場者は楽しみながらSDGsを学びました。ステージではSDGs学生アンバサダーによる企業・団体の取り組み紹介も行われ、学生の目線で取材した企業・団体のSDGsを発表。独自の視点で感じ、まとめられた内容に、来場者はみな興味深く耳を傾けていました。

学生アンバサダーによる企業・団体の取り組み発表会

announce 01

コカ・コーラ ボトラーズジャパン の取り組み

コカ・コーラ ボトラーズジャパンでは、ジェンダーや年齢・世代といった「多様性の尊重」、地域の発展や社会課題の解決に取り



組む「地域社会」、ペットボトル容器や水に関わる取り組みに代表される「資源」の3つの重要分野において、課題解決に取り組んでいます。ペットボトルは日本では96.7%が回収、88.5%がリサイクルされています。また強度があり安全、衛生的などの利点もあります。同社ではラベルレスボトルなどの製品で、プラスチックの減量や輸送の際のCO₂の排出量削減にもつなげています。

また、水への取り組みでは「製造に使用した水」「製品に使用した水」を自然に循環、還元することにより、SDGsの活動につなげています。飲料メーカーとして「資源」の問題だけでなく、SDGsの13の目標に対する取り組みを行い、広い視野と挑戦する姿勢に共感しました。

[愛知淑徳大学]

石川裕子さん、石井横乃さん、片岡鈴歩さん
近藤円樺さん、堀良輔さん

2022年9月22日(木) 中日新聞 朝刊20面より
この記事は中日新聞社の承諾を得て転載しています。